

今年度もスタート！ ジョブシャドウイング



町内小学6年生を対象に、就業意識向上のための職業観察(ジョブシャドウイング)が今年度もスタートしました。仲里小6年生の児童は、事前学習として、「働くとはなにか」を考え、中原大二郎さん(企画財政課)による職業人講話を聴講しました。①仕事について考え、大人になって必要な力をみつけよう②自分の将来、久米島の将来について考えようをテーマに、仕事のやりがいや人と出会うことで自分自身が成長できるなど、将来を考えるきっかけとしました。参加した児童は「さまざまなことにチャレンジしてみたい」などと感想を述べました。



久米島紬500年の伝統を永遠に 久米島紬後継者育成事業 入所式

町では、久米島紬の技術や文化の継承を目的に、後継者育成事業を行っています。今年度は3人の受講生を迎え、6月3日に入所式が行われました。大田町長は、「これからも長い歴史を刻めるように、皆さんはこの1年で技術を身に付け、後継者として頑張ってもらいたい」と激励しました。受講生は1年間で2~4反を織り上げることで、終了証が授与されます。受講者の作品は産業まつりに出品予定です。

新型コロナワクチンの効果と副反応について



久米島町でも7月から12歳~64歳の方の接種が始まります。

◆**ワクチンの効果について** 重症化予防効果や発症予防効果は95%(接種した人の発症率が接種していない人の発症率より95%少ないという意味)と非常に効果が高いワクチンです。

◆**副反応について** どんなワクチンでも、副反応が起こる可能性があります。一般的にワクチン接種後には、ワクチンが免疫をつけるための反応を起こすため、接種部位の痛み、発熱、頭痛などの「副反応」が生じる可能性があります。治療を要したり、障がいが残るほどの副反応はまれではあるものの、ゼロではありません。(予防接種による健康被害は救済制度の対象です)

発現割合	副反応(症状)
50%以上	接種部位の痛み、疲労、頭痛
10~50%	筋肉痛、悪寒、関節痛、下痢、発熱、接種部位の腫れ
1~10%	吐き気、嘔吐



- ・副反応は1回目より2回目の方が、頻度が高くなる症状もあります。接種当日と翌日は可能なら予定を空けておくことをおすすめします。
- ・ワクチンによる発熱は接種後1~2日以内に起こることが多く、必要な場合は市販の解熱鎮痛剤を服用して様子を見てください。3日以上熱が続く場合や、症状が重い場合には、医療機関(公立久米島町病院 ☎985-5555)へ電話をして受診してください。

(出典元:厚生労働省新型コロナワクチンQ&A)

自分と大切な人のために
コロナワクチンを接種しましょう！

久米島町コロナワクチンコールセンター ☎985-7154

